# HOLOGRAM IC CARD AND METHOD OF CONTROLLING INFORMATION IN THE CARD

Patent number:

JP2003141475

**Publication date:** 

2003-05-16

Inventor:

KURIHARA TAKASHI; IMAI KANEYUKI; YAGI IKUTAKE

**Applicant:** 

NIPPON TELEGR & TELEPH CORP

Classification:

- international:

G06K19/06; G03H1/26; G06F17/60; G06K7/12;

G06K17/00; G06K19/00; H04N5/907

- european:

Application number: JP20010335246 20011031

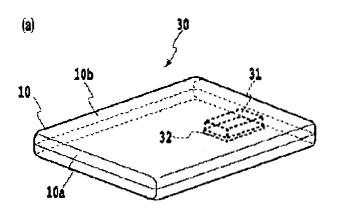
Priority number(s):

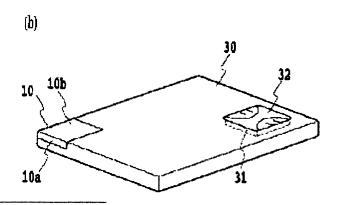
Report a data error here

#### Abstract of JP2003141475

PROBLEM TO BE SOLVED: To store a large amount of contents, and easily perform the information control of the contents.

SOLUTION: This hologram IC card comprises a hologram ROM10 storing the contents and an IC chip 31 having a connection means 32 for connecting to a reading device reading information recorded in the hologram ROM10 and reproducing the contents and a storage means for storing index information and fee information on the contents.





Data supplied from the esp@cenet database - Patent Abstracts of Japan

7 SR

# 国、国直報告で学げられた文献

(19)日本国特許庁 (JP)

# (12)公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号 特開2003-141475

(P2003-141475A)

(P2003-141475A) (43)公開日 平成15年5月16日(2003.5.16)

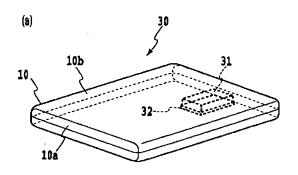
302	G06F 17/60	n	200			
302		•	302	E 5B035		
			332	5B058		
332			510	5B072		
510			ZEC	5C052		
審査請求	未請求 請求	項の数8 (	) L (全		終頁に	ニ続く
寺願2001-335246(P2001-335246)	(71)出願人	000004226				
		日本電信電	話株式会社	:		
平成13年10月31日(2001.10.31)		東京都千代	田区大手町	二丁目3₹	≨1号	
	(72)発明者	栗原 隆				
•		東京都千代	田区大手町	二丁目3番	針1号	日
		本電信電話	株式会社内	į		
	(72)発明者	今井 欽之				
		東京都千代	田区大手町	二丁目3看	≩1号	日
		本電信電話	株式会社内			
	(74)代理人	100077481				
		弁理士 谷	義一 (	外1名)		
		(72)発明者	(72)発明者 栗原 隆 東京都千代 本電信電話 (72)発明者 今井 欽之 東京都千代 本電信電話 (74)代理人 100077481	(72)発明者 栗原 隆 東京都千代田区大手町 本電信電話株式会社内 (72)発明者 今井 欽之 東京都千代田区大手町 本電信電話株式会社内 (74)代理人 100077481	(72)発明者 栗原 隆 東京都千代田区大手町二丁目3番 本電信電話株式会社内 (72)発明者 今井 欽之 東京都千代田区大手町二丁目3番 本電信電話株式会社内	(72)発明者 栗原 隆 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 本電信電話株式会社内 (72)発明者 今井 欽之 東京都千代田区大手町二丁目3番1号 本電信電話株式会社内 (74)代理人 100077481

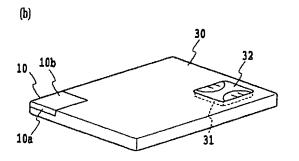
# (54) 【発明の名称】ホログラムICカード及びその情報管理方法

### (57)【要約】

【課題】 大量のコンテンツを格納でき、かつ、コンテンツの情報管理を容易に行えるようにする。

【解決手段】 コンテンツが格納されたホログラムROM10と、ホログラムROM10に記録された情報を読み出してコンテンツを再生する読み出し装置に接続するための接続手段32と、コンテンツのインデックス情報と料金情報とを記憶する記憶手段とを有するICチップ31とを備えた。





## 【特許請求の範囲】

コンテンツが格納されたホログラムRO 【請求項1】 Mと、

該ホログラムROMに記録された情報を読み出して前記 コンテンツを再生する読み出し装置に接続するための接 続手段と、前記コンテンツのインデックス情報と料金情 報とを記憶する記憶手段とを有するICチップとを備え たことを特徴とするホログラムICカード。

前記記憶手段は、前記ホログラムROM 【請求項2】 に格納された前記コンテンツへのアクセス権を管理する 10 ための認証情報を記憶することを特徴とする請求項1に 記載のホログラムICカード。

【請求項3】 前記ICチップは、再生された前記コン テンツの使用量を前記読み出し装置から受信し、該使用 量と前記料金情報とに基づいて前記コンテンツの使用料 金を計算する演算手段を備えたことを特徴とする請求項 1または2に記載のホログラムICカード。

【請求項4】 前記ICチップは、前記読み出し装置か らアクセス要求信号を受信し、該アクセス要求信号に含 まれる認証情報と前記認証情報とを照合して、前記ホロ 20 グラムROMに対するアクセス許可信号を前記読み出し 装置に送信する演算手段を備えたことを特徴とする請求 項1または2に記載のホログラムICカード。

【請求項5】 ホログラムROMに格納されたコンテン ツの料金情報を記憶する記憶部を有するICチップの演 算部が、前記コンテンツの課金管理を行うホログラム I Cカードの情報管理方法であって、

前記ホログラムROMに記録された情報を読み出して前 記コンテンツを再生する読み出し装置から、再生された 前記コンテンツの使用量を受信する受信ステップと、 該受信ステップで受信された前記使用量と前記料金情報 とに基づいて、前記コンテンツの使用料金を計算する計 算ステップと、

該計算ステップで計算された前記使用料金から課金情報 を生成し、前記読み出し装置に送信する課金情報送信ス テップとを備えたことを特徴とするホログラムICカー ドの情報管理方法。

【請求項6】 ホログラムROMに格納されたコンテン ツへのアクセス権を管理するための認証情報を記憶する 記憶部を有するICチップの演算部が、前記コンテンツ 40 に対するアクセス管理を行うホログラムICカードの情 報管理方法であって、

前記ホログラムROMに記録された情報を読み出して前 記コンテンツを再生する読み出し装置から、アクセス要 求信号を受信する受信ステップと、

該受信ステップで受信された前記アクセス要求信号に含 まれる認証情報と前記認証情報とを照合する照合ステッ プと、

該照合ステップにおける照合が正しい場合には、前記ホ ログラムROMに対するアクセス許可信号を、前記読み 50 容量を数倍向上させる次世代DVD (25GB級) の開

出し装置に送信する許可信号送信ステップとを備えたこ とを特徴とするホログラムICカードの情報管理方法。

【請求項7】 ホログラムICカードのホログラムRO Mに格納されたコンテンツの料金情報を記憶する記憶部 を有するICチップの演算部に、

前記ホログラムROMに記録された情報を読み出して前 記コンテンツを再生する読み出し装置から、再生された 前記コンテンツの使用量を受信する受信ステップと、

該受信ステップで受信された前記使用量と前記料金情報 とに基づいて、前記コンテンツの使用料金を計算する計 算ステップと、

該計算ステップで計算された前記使用料金から課金情報 を生成し、前記読み出し装置に送信する課金情報送信ス テップとを実行させるためのプログラム。

【請求項8】 ホログラムICカードのホログラムRO Mに格納されたコンテンツへのアクセス権を管理するた めの認証情報を記憶する記憶部を有するICチップの演 算部に、

前記ホログラムROMに記録された情報を読み出して前 記コンテンツを再生する読み出し装置から、再生された 前記コンテンツの使用量を受信する受信ステップと、 該受信ステップで受信された前記使用量と前記料金情報 とに基づいて、前記コンテンツの使用料金を計算する計

該計算ステップで計算された前記使用料金から課金情報 を生成し、前記読み出し装置に送信する課金情報送信ス テップとを実行させるためのプログラム。

【発明の詳細な説明】

[0001]

算ステップと、

30 【発明の属する技術分野】本発明は、ホログラムICカ ード及びその情報管理方法に関し、より詳細には、コン テンツが格納されたホログラムROMとコンテンツの情 報管理を行うためのICチップとを備えたホログラムI Cカード及びその情報管理方法に関する。

[0002]

【従来の技術】従来、情報を記録して流通経路にのせる ための情報記録媒体として、フロッピー(登録商標)デ ィスク、ビデオテープなどの磁気記録媒体、CD-RO M、DVD (Digital Video Disk) などの光記録媒体が 知られている。例えば、映画などのコンテンツは、ビデ オテープやDVDに格納されて、流通経路を経て消費者 に渡る。記録媒体の価格は、非常に安価であるから、コ ンテンツ料金にほぼ等しい価格がビデオテープやDVD に課されて流通している。また、レンタル業において も、コンテンツごとに賃貸料を決め、期間を限定して、 記録媒体を貸与する方法がとられている。DVDは、高 品質な映像を有し、軽量かつ操作性に優れていることか ら、益々この分野で普及していくことが予想される。D VDの記憶容量が、現状4.7GBであるのに対して、

発が進められている。

【0003】また、超大容量の積層導波路ホログラムメ モリが考案されている。DVD同様の光記録媒体に分類 され、大量複製が可能で、安価に製造できるため、情報 流通媒体として使用することができる。積層導波路ホロ グラムメモリは、DVDのようなビット・バイ・ビット の逐次読出ではなく、高速転送可能な2次元一括読出で あるため、その大容量性とあいまって、次世代超大容量 メモリの本命とみなされている。詳しくは、特開平11 -345419号公報に、シングルモード平面型光導波 10 にある。 路を多層に積み重ねた再生専用多重ホログラム情報記録 媒体が記載されている。この記録媒体は、上述のように 2次元一括読出方式を採用しており、DVDの読み出し のように、記録媒体の回転が不要なため、クレジットカ ードサイズ、名刺サイズ、切手サイズ等のコンパクトで 持ち運びに優れた形態をとることができる。例えば、名 刺サイズの平面型光導波路層を100層積層した場合 に、およそ130GBの記憶容量を有することが記載さ れている。

【0004】一方、カード型の情報記録媒体として、磁 20 気カード、ICカードが知られている。これらは、上述 した光記録媒体のように映像などの大容量コンテンツを 収納するのではなく、記録媒体を所有する者の個人識別 情報、交通機関の運賃、電話の使用料金など、認証や課 金管理に用いられることが多い。磁気カードは、カード に添付された磁気テープに情報を記録するもので、製造 が容易で、大量生産が可能ではあるが、記憶容量が極め て小さく、偽造も比較的容易であるという欠点を有す る。ICカードは、カードに内蔵されたICチップに情 報を記録するもので、記憶容量は磁気カードに比べると 30 充分大きく、偽造も困難であるという特徴を有する。し かし、ビット単価が高価であるため、記録内容に十分な 付加価値を与えなければならないという課題がある。

#### [0005]

【発明が解決しようとする課題】再生専用多重ホログラ ムメモリには、様々なコンテンツを大量に格納すること ができる。例えば、カード型の再生専用多重ホログラム メモリに、MPEG2 (Moving Picture Experts Group -2) で2時間の映画を20本、MPEG1で2時間の映 画を70本格納することができる。従って、再生専用多 40 重ホログラムメモリ単体の価格は安くても、コンテンツ 料金を含めた全体の価格は、非常に高価になってしま う。ユーザは、購入した再生専用多重ホログラムメモリ に格納された全ての映画を見たいとは限らない。

【0006】一方、音楽などの音声情報、ゲーム・ソフ トウェアなどのコンピュータ・プログラム、地図情報な どの静的なコンテンツは、映画などの動的なコンテンツ と比較して、1件当たりの情報量は小さい。従って、再 生専用多重ホログラムメモリには、膨大な件数のコンテ 管理したり、コンテンツごとに課金すると、その管理の ための情報も膨大な量になる。このように、再生専用多 重ホログラムメモリは、大量の情報が格納できるもの の、コンテンツの流通単位としては大きすぎるという問 題があった。

【0007】本発明は、このような問題に鑑みてなされ たもので、その目的とするところは、大量のコンテンツ を格納でき、かつ、コンテンツの情報管理が容易なホロ グラムICカード及びその情報管理方法を提供すること

# [0008]

【課題を解決するための手段】本発明は、このような目 的を達成するために、請求項1に記載の発明は、コンテ ンツが格納されたホログラムROMと、該ホログラムR OMに記録された情報を読み出して前記コンテンツを再 生する読み出し装置に接続するための接続手段と、前記 コンテンツのインデックス情報と料金情報とを記憶する 記憶手段とを有するICチップとを備えたことを特徴と

【0009】請求項2に記載の発明は、請求項1に記載 の前記記憶手段は、前記ホログラムROMに格納された 前記コンテンツへのアクセス権を管理するための認証情 報を記憶することを特徴とする。

【0010】請求項3に記載の発明は、請求項1または 2に記載の前記 I Cチップは、再生された前記コンテン ツの使用量を前記読み出し装置から受信し、該使用量と 前記料金情報とに基づいて前記コンテンツの使用料金を 計算する演算手段を備えたことを特徴とする。

【0011】請求項4に記載の発明は、請求項1または 2 に記載の前記 I Cチップは、前記読み出し装置からア クセス要求信号を受信し、該アクセス要求信号に含まれ る認証情報と前記認証情報とを照合して、前記ホログラ ムROMに対するアクセス許可信号を前記読み出し装置 に送信する演算手段を備えたことを特徴とする。

【0012】請求項5に記載の発明は、ホログラムRO Mに格納されたコンテンツの料金情報を記憶する記憶部 を有するICチップの演算部が、前記コンテンツの課金 管理を行うホログラム I Cカードの情報管理方法であっ て、前記ホログラムROMに記録された情報を読み出し て前記コンテンツを再生する読み出し装置から、再生さ れた前記コンテンツの使用量を受信する受信ステップ と、該受信ステップで受信された前記使用量と前記料金 情報とに基づいて、前記コンテンツの使用料金を計算す る計算ステップと、該計算ステップで計算された前記使 用料金から課金情報を生成し、前記読み出し装置に送信 する課金情報送信ステップとを備えたことを特徴とす

【0013】請求項6に記載の発明は、ホログラムRO Mに格納されたコンテンツへのアクセス権を管理するた ンツが格納されるので、コンテンツごとにアクセス権を 50 めの認証情報を記憶する記憶部を有するICチップの演

算部が、前記コンテンツに対するアクセス管理を行うホ ログラムICカードの情報管理方法であって、前記ホロ グラムROMに記録された情報を読み出して前記コンテ ンツを再生する読み出し装置から、アクセス要求信号を 受信する受信ステップと、該受信ステップで受信された 前記アクセス要求信号に含まれる認証情報と前記認証情 報とを照合する照合ステップと、該照合ステップにおけ る照合が正しい場合には、前記ホログラムROMに対す るアクセス許可信号を、前記読み出し装置に送信する許 可信号送信ステップとを備えたことを特徴とする。

【0014】請求項7に記載の発明は、ホログラムIC カードのホログラムROMに格納されたコンテンツの料 金情報を記憶する記憶部を有するICチップの演算部 に、前記ホログラムROMに記録された情報を読み出し て前記コンテンツを再生する読み出し装置から、再生さ れた前記コンテンツの使用量を受信する受信ステップ と、該受信ステップで受信された前記使用量と前記料金 情報とに基づいて、前記コンテンツの使用料金を計算す る計算ステップと、該計算ステップで計算された前記使 用料金から課金情報を生成し、前記読み出し装置に送信 20 する課金情報送信ステップとを実行させるためのプログ ラムであることを特徴とする。

【0015】請求項8に記載の発明は、ホログラムIC カードのホログラムROMに格納されたコンテンツへの アクセス権を管理するための認証情報を記憶する記憶部 を有するICチップの演算部に、前記ホログラムROM に記録された情報を読み出して前記コンテンツを再生す る読み出し装置から、再生された前記コンテンツの使用 量を受信する受信ステップと、該受信ステップで受信さ れた前記使用量と前記料金情報とに基づいて、前記コン 30 テンツの使用料金を計算する計算ステップと、該計算ス テップで計算された前記使用料金から課金情報を生成 し、前記読み出し装置に送信する課金情報送信ステップ とを実行させるためのプログラムであることを特徴とす る。

# [0016]

【発明の実施の形態】以下、図面を参照しながら本発明 の実施形態について詳細に説明する。

【0017】図1に、本発明の一実施形態にかかるホロ グラムROMの構造を示す。ホログラムROM (Read 0 40 nly Memory) 10は、基板16上に、下からクラッド層 11a、コア層11b、クラッド層12a、コア層12 b、クラッド層13a、コア層13bを順に積層した構 造を有し、最上位層にクラッド層15を有している。各 コア層には、屈折率を変調して、予め情報が重畳された 散乱要因、すなわちホログラムが形成されている。

【0018】このような構成により、任意のコア層、図 1においてはコア層13bに、光源20から参照光IL を導入する。参照光 I Lは、コア層 1 3 b の面内方向に

析光DLとしてホログラムROM10の表面より出射す る。回析光DLによって、ホログラム画像Imが、結像 面上に形成される。例えば、CCDなどの2次元光検出 器により、ホログラム画像Imを取り込むことによっ て、記録された情報を読み出すことができる。

【0019】図2に、本発明の一実施形態にかかるホロ グラム I Cカードの構成を示す。図2(a)は、カード 型の再生専用多重ホログラムメモリを搭載したホログラ ムICカードである。ホログラムICカード30は、ホ 10 ログラムROM10とICチップ31とを備えている。 ホログラムROM10は、参照光を導入する面10a と、回析光を出射する面10bとを有し、後述するホロ グラムROMリーダが、ホログラムROM10に記録さ れた情報を読み出すことができるように構成されてい

【0020】 I Cチップ31の各々の端子には、ホログ ラムROMリーダとの接続手段として、電極32が接続 されている。ICチップ31は、ホログラムROMリー ダの有する電極と電極32とが接触することにより、ホ ログラムROMリーダから電源の供給を受けたり、ホロ グラムROMリーダとの間で情報のやり取りを行うこと ができる。ICチップ31は、記憶手段としてのメモリ 素子のみであってもよく、メモリ素子と演算手段である プロセッサとを組み合わせたものであってもよい。

【0021】図2(b)は、チップ型の再生専用多重ホ ログラムメモリを搭載したホログラムICカードであ る。本実施形態において、ホログラムICカード30 は、クレジットカードの大きさを想定している。格納す る情報量により、再生専用多重ホログラムメモリの大き さを小さくして、ホログラムROM10とICチップ3 1とを実装することができる大きさ、例えば、郵便切手 の大きさとすることもできる。また、情報を読み出す装 置に応じて、様々な形態をとることができる。

【0022】図3は、本発明の一実施形態にかかるホロ グラムROMリーダを示した構成図である。ホログラム ROMリーダ40は、挿入されたホログラムICカード 30から情報を読み出すために、参照光をホログラムR OM10に導入する参照光照射部41と、参照光により ホログラムROM10から出射された回析光を検出し て、記録された情報を読み出すホログラム検出部42 と、参照光照射部41とホログラム検出部42とを制御 するヘッド駆動部43とを備えている。

【0023】また、ホログラム検出部42で再生された 情報からコンテンツを再生するデータ処理部44と、再 生されたコンテンツをホログラムROMリーダ40に接 続された他の装置に転送するため転送部45とを備えて いる。

【0024】ホログラムROMリーダ40は、ホログラ ムICカード30に内蔵されたICチップ31から、電 導波光として伝搬し、ホログラムによって散乱され、回 50 極32を介して情報のやり取りをするためのICチップ インタフェース部46を備え、情報の読み出しやデータ 処理を制御する制御部47が、ヘッド駆動部43とデー タ処理部44とICチップインタフェース部46とに接続されている。

【0025】図4は、本発明の一実施形態にかかる情報管理方法を説明するための図である。サービス・プロバイダは、例えば、従来のビデオ、音楽CDなどのレンタル業、貸本業、ソフトウェアの賃貸業などをいう。ユーザは、映画、音楽が格納されたホログラムICカード、30、例えばダウン情報が格納されたホログラムICカー 10ド30、例えばゲーム・ソフトウェアが格納されたホログラムICカード30などをサービス・プロバイダから無償で受け取る。

【0026】ユーザは、映画、音楽が格納されたホログラムICカード30を、セットトップボックス52bに内蔵されたホログラムROMリーダ40に挿入して、テレビ52aで鑑賞したり、ゲーム・ソフトウェアが格納されたホログラムICカード30を、パーソナルコンピュータ53のホログラムROMリーダ40に挿入して、ゲームを行う。また、ユーザは、タウン情報が格納され20たホログラムICカード30を、ホログラムROMリーダ40が内蔵された携帯電話51に挿入し、店舗検索を行ったり、地図検索を行いながら移動することができる。

【0027】ホログラムICカード30に格納された情報を読み出すと、読み出した情報量により課金がなされる。課金情報は、セットトップボックス52b、パーソナルコンピュータ53、携帯電話51などの読み出し装置から、通信ネットワーク54を介して、サービス・プロバイダのホストコンピュータ55に転送される。サー30ビス・プロバイダは、転送された課金情報に基づいて、ユーザにコンテンツの使用料金を請求する。

【0028】このようにして、ホログラムICカード30自体の製造原価は、安価であることから、情報を記録したホログラムICカード30を無償で配布し、格納された情報を使用した量に応じて課金することにより、情報流通媒体として好適な媒体を提供することができる。

【0029】図5は、本発明の一実施形態にかかる課金方法を説明するためのシーケンス図である。サービス・プロバイダからホログラムICカード30受け取ったユ 40一ザは、これを読み出し装置に挿入し、映画などの情報を引き出す。読み出し装置は、ユーザからの要求に応じて、内蔵されたホログラムROMリーダ40にアクセス要求を送信する(501)。アクセス要求を受信したホログラムROMリーダ40の制御部47は、ICチップインタフェース部46を介して、ホログラムICカード30に内蔵されたICチップ31から、インデックス情報や料金情報などの情報を取得する(502)。

【0030】インデックス情報は、格納されたコンテン されたICチップ 3ツの件名、要約、キーワードなどであり、ホログラムR 50 知する(602)。

OM10に格納された情報の検索などに用いることができる。料金表は、格納されたコンテンツごとの課金情報が記録された料金表である。取得されたインデックスなどは、読み出し装置に返送され、読み出し装置のディスプレイに表示される(503)。

【0031】ユーザは、表示されたインデックスや料金表から、見たい映画などを選択する。読み出し装置は、ユーザからの要求に応じて、内蔵されたホログラムROMリーダ40に転送要求を送信する(504)。転送要求を受信した制御部47は、ヘッド駆動部43と参照光照射部41とを介して、ホログラムICカード30に内蔵されたホログラムROM10に参照光を導入する。ホログラム検出部42は、参照光によりホログラムROM10から出射された回析光を検出し、データ処理部44において映画などの情報を再生する(505)。再生された映画情報は、転送部45から読み出し装置に送られる(506)。

【0032】データ処理部44は、再生されたコンテン ツの使用量、例えば映画の視聴時間、情報の件数または バイト数などの情報量を制御部47に通知し、制御部4 7は、ホログラム I Cカード30に内蔵された I Cチッ プ31に情報量を転送する(507)。 ICチップ31 は、読み出し装置が読み出した情報量と、料金表とを参 照しながら使用料金を算出して課金情報を生成する。課 金方法は、1件ごとの固定料金としたり、視聴時間によ る従量課金とすることができる。ICチップ31は、情 報量と料金表とを対照したり、情報量によって割引を行 ったり、情報量に応じたサービスポイントの計算を行う こともできる。ICチップ31は、課金情報に送付先を 示した情報を付加して、ホログラムROMリーダ40を 介して、読み出し装置に転送する(508,509)。 【0033】読み出し装置は、課金情報に含まれる送付 先を示した情報に基づいて、サービスプロバイダのホス トコンピュータ55に、通信ネットワーク54を介して 接続する(510)。ホストコンピュータ55に転送さ れた課金情報に基づいて、サービス・プロバイダは、ユ ーザに映画の使用料金を請求する。

【0034】図6は、本発明の一実施形態にかかる認証方法を説明するためのシーケンス図である。ユーザがサービス・プロバイダからホログラムICカード30受け取る際に、予め認証情報として、ユーザID(ID)と暗証番号(P/W)を、ホログラムICカード30に内蔵されたICチップ31に書き込んでおく。ユーザは、読み出し装置からアクセス要求を送信する際に、ユーザIDと暗証番号とを含むアクセス要求を受信したホログラムROMリーダ40の制御部47は、ICチップインタフェース部46を介して、ホログラムICカード30に内蔵されたICチップ31に、ユーザIDと暗証番号とを通知する(602)。

【0035】ICチップ31は、サービス・プロバイダにて書き込まれたユーザIDおよび暗証番号と、受信したユーザIDおよび暗証番号とを照合し、正しければアクセスを許可することを示す許可信号として、インデックスや料金表などの情報を、ホログラムROMリーダ40を介して、読み出し装置に返送する(603,604)。このようにして、ユーザIDと暗証番号とを知っている本人のみ、ホログラムICカード30に格納された情報にアクセスすることができる。

【0036】別の認証方法についても説明する。サービス・プロバイダで予めホログラムICカード30のシリアル番号(S/N)と、ユーザを識別するための携帯電話番号、IPアドレスなどの識別番号(PIN)とを対応させて、ホストコンピュータ55に登録しておく。アクセス要求を受信したの制御部47は、ICチップ31から、シリアル番号を取得し(611)、読み出し装置に転送する(612)。読み出し装置は、通信ネットワーク54を介して、サービスプロバイダのホストコンピュータ55に、シリアル番号と識別番号とを含む許可要求を通知する(613)。

【0037】ホストコンピュータ55は、サービス・プロバイダにて登録されたシリアル番号および識別番号と、受信したシリアル番号および識別番号とを照合し、正しければ要求を受け付けて、転送許可を読み出し装置に返送する(614)。転送要求には、ホログラムROM10に格納された情報を再生するために必要な再生許可情報(KEY)が含まれている。読み出し装置は、再生許可情報とともに、内蔵されたホログラムROMリーダ40に転送要求を送信する(615)。ホログラムROMリーダ40の制御部47は、ICチップ31に、再30生許可情報を通知する(616)。

【0038】例えば、ホログラムROM10に格納された情報は、スクランブル処理されており、データ処理部44において情報を再生するためには、スクランブル解除コードが必要であるとする。スクランブル解除コードは、ICチップ31に内蔵されており、これを読み出すために再生許可情報を使用する。例えば、スクランブル解除コードが暗号化されており、再生許可情報はこれを解読するための復号鍵であってもよい。

【0039】I C チップ31は、再生許可情報(K E Y) からスクランブル解除コード(CODE)を算出して、ホログラムR O M リーダ40に送出する(617)。ホログラムR O M リーダ40のデータ処理部44は、スクランブル解除コード(CODE)を使用して、映画などの情報を再生し、転送部45から読み出し装置

に送る。このようにして、シリアル番号および識別番号との対応が正しい場合のみ再生することができる。また、ホログラムROM10に格納された情報を、単に読み出すだけでは情報を再生することができないので、不正なアクセスに対して、情報を保護することができる。【0040】

### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施形態にかかるホログラムROMを示した構造図である。

【図2】本発明の一実施形態にかかるホログラム I Cカードを示した構成図である。

20 【図3】本発明の一実施形態にかかるホログラムROM リーダを示した構成図である。

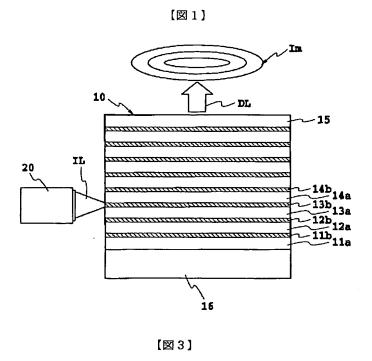
【図4】本発明の一実施形態にかかる情報管理方法を説明するための図である。

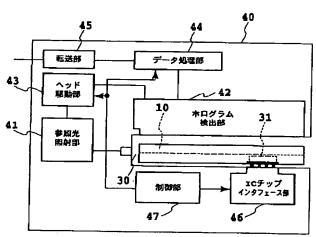
【図5】本発明の一実施形態にかかる課金方法を説明するためのシーケンス図である。

【図6】本発明の一実施形態にかかる認証方法を説明するためのシーケンス図である。

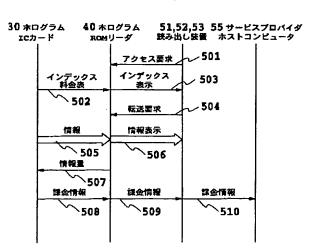
# 【符号の説明】

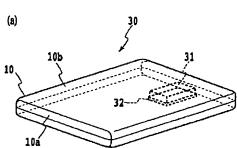
- 10 ホログラムROM -
- 10a 参照光を導入する面
- 10b 回析光を出射する面
- 11a, 12a, 13a, 14a, 15 クラッド層
- 11b, 12b, 13b, 14b コア層
- 16 基板
- 20 参照光光源
- 30 ホログラム I Cカード
- 31 ICチップ
- 32 電極
- 40 ホログラムROMリーダ
- 40 51 携帯電話
  - 52a テレビ
  - 52b セットトップボックス
  - 53 パーソナルコンピュータ
  - 54 通信ネットワーク
  - 55 ホストコンピュータ



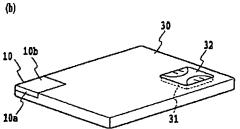


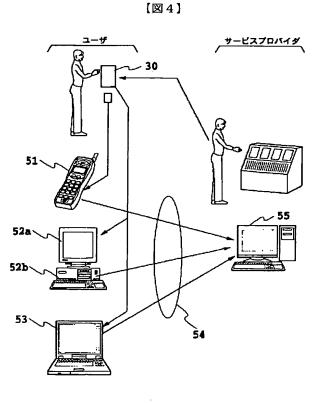
【図5】



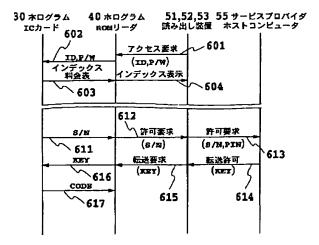


【図2】





# 【図6】



# フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7		識別記号	FΙ		テーマコード(参考)
G 0 6 F	17/60	ZEC	G 0 6 K	7/12	В
G 0 6 K	7/12			17/00	В
	17/00		H 0 4 N	5/907	В
	19/00		G 0 6 K	19/00	. <b>D</b>
H 0 4 N	5/907				· <b>W</b>

(72)発明者 八木 生剛

東京都千代田区大手町二丁目3番1号 日本電信電話株式会社内

Fターム(参考) 2K008 AA04 AA13 CC03 EE07 FF07

FF17 HH01 HH28

5B035 AA01 AA13 BB05 BB09 BB11

5B058 CA01 KA01 KA33 YA20

5B072 CC02 CC35 CC39 DD01 LL11

LL18

5C052 AA17 AB03 AB04 GA09